

2022年3月16日

岡山県知事 伊原木 隆太様

グリーンコープ生活協同組合おかやま
理事長 飯村美智子

拝啓 早春の候、貴自治体におかれましては益々ご隆昌のこととお慶び申し上げます。

弊組は「食べもの」「自然環境」「地域の結びつき」「平和」を大切にしたいと願う母親が集まり、2003年に設立した生活協同組合です。他府県のグリーンコープと連携し、組合員一人ひとりが「いのち」を真ん中において、日々の暮らしの中で自分たちに何ができるだろう、と考えながら生活しています。食は「いのち」の源です。「この食べものは本当に安全なの？」と考えず、誰もが安心して、安全な食べものを、あたりまえに手にできる。そんな社会を子どもたちに手渡したいと思っています。

ご存じの通り、昨年日本で初めてゲノム編集 高 GABA トマト「シシリアンルージュ ハイギャバ」が承認・発売されました。そしてパイオニアエコサイエンス社は、このゲノム編集高 GABA トマトを、福祉施設や教育施設へ無償配布する計画を発表しました。福祉施設への配布は2022年、教育施設は2023年に開始するとのことです。

ゲノム編集技術を使ってつくられた食べものは、遺伝子組み換え食品と同等、もしくはそれ以上の危険性を指摘する研究者もいます。消費者や農業関係者からは、届出の義務や表示を求める多くの署名が担当省庁に届けられています。それにも関わらず政府は、環境影響評価、安全審査、表示も義務づけず、「ゲノム編集かどうか区別するのが難しい。だから表示は難しい」という回答を繰り返しています。

私たちは、そのような食べものを岡山県内の福祉施設や教育施設で栽培して子どもたちに食べさせること、周辺の農作物へ交雑リスクを負わせることは決して許されることではないと考えています。

そこで今回、パイオニアエコサイエンス社から貴自治体内の施設に対してゲノム編集高 GABA トマトの無償提供の申し出があった場合どのような対応をとられるのか、そして今後、貴自治体施設における、ゲノム編集作物の栽培と給食等への使用方針についてお聞かせいただけますと幸いです。お忙しいところ誠に恐れ入りますが、別紙「回答書」を3月末日までにご返送くださいますようお願い申し上げます。なお、ご回答の内容ならびにお返事がなかった場合も、その旨をグリーンコープ生協おかやまホームページ等で公表させていただきますのでご了承ください。お返事お待ちしております。

敬具